

中央自動車道富士吉田線高架下利用計画（調布市区間）

1. 計画概要

本件は、中央自動車道富士吉田線の調布市区間4.9kmにおける連続高架部分のうち、調布高架下について、調布市からリサイクル館として整備する必要があるとの要望を受け、当核高架下の利用計画を策定するものである。

2. 利用計画

（1）高架下利用部分の選定

調布市から要望があった調布高架下を対象とする。

（2）利用用途の決定 用途：リサイクル館

周辺地域は、都市計画上、第一種低層住居専用地域及び第一種中高層住居専用地域であり、最寄り駅である京王電鉄京王線の調布駅から1,300mほどの位置にある住宅地である。

市では、ごみ減量啓発事業の一環として、調布市深大寺東町7丁目50番40号において、まだ使用できる粗大ごみを展示販売する事業を実施しているが、当該場所が、今後、新しいごみ処理施設の建設予定地となっているため、早急な移転が必要となっている。このため、当該高架下を積極的に活用して、市民へのごみ減量啓発を発信する重要な拠点となっているリサイクル館を新たに整備することにより、引き続き、市民へのごみ減量啓発の情報発信を図り、更なるごみ減量の促進に資するものである。

（3）占用主体、占用物件等の決定

- ・ 占用主体 調布市
- ・ 占用物件 リサイクル館 対象予定面積：520.22㎡
- ・ 占用の場所 東京都調布市富士見町三丁目2番地先
- ・ 占用の開始予定時期 平成21年3月

以 上